



## 人財の開発・育成 ～創造の源泉は人～

シーレックスは、シーレックスで働く人は「人材」ではなく、「人財」であること、これまで人の持つ無限大の可能性を信じて「企業の競争力の源泉は人」「一人ひとりの成長の総和が企業発展の基盤」という考えのもと人を機軸にいた経営、人を育てていくことを重視した経営を貫いてきました。「創造の源泉は人」人財の開発・育成にこれまで以上に取り組んでまいります。

2021年度は、全社重点目標として、働きがいのある会社づくり、職場作りを掲げ、社内・社外の教育を通じて、人財育成に取り組みました。

### 社外研修の受講

研修会社が主催するWEB研修に参加。営業・管理部門の部課長を中心に延べ6名が受講しました。

研修プログラム例：

リーダーシップ開発、動機形成スキル習得、指導力向上、説得力向上、モチベーションコントロール、ロジカルシンキング、洞察力向上など

### 新入社員入社時研修

新入社員12名に対し、シーレックスの歴史、取り扱い製品について、仕事の進め方など、働く上で基本となる研修をオンラインで実施しました。

### 新入社員フォローアップ研修

新入社員12名に対しフォローアップ研修を実施しました。研修の内容は、働いて半年がたった時点で「仕事の進め方の基本」をおさらいし、半年経って出来たこと、出来なかったこと、今後の目標などオンラインで仲間や先輩と理解を深めました。



●新入社員入社時研修



●新入社員入社時研修

### 主管塾(マネジメント研修)

2021年7月～2022年3月

### 7つの習慣講読会

2021年7月～2022年3月



●新入社員フォローアップ研修



●7つの習慣講読会

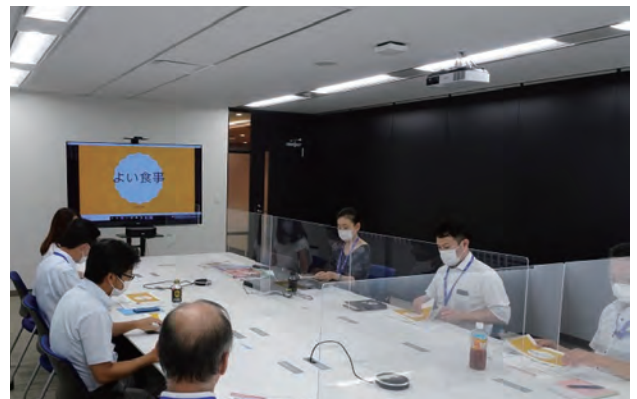
### 通信教育講座

自己啓発の通信教育を20名が受講しました。なお、当社では、自己啓発とは別に会社が指定した通信教育講座の修了が昇格要件のひとつとなっています。

## 健康経営

シーレックスの目的は『「存続」し続け、「人」＝「社員」を幸せにし、「100年企業」になること』です。

健康に関するセミナーの開催や面談を実施しました。  
新型コロナウイルスの影響で、スポーツイベントやウォーキングができなくなったかわりにポスターの掲示・E-mailを使い、健康情報やかたんレシビの発信及び動画の紹介を行いました。



### 健康経営の推進体制

代表取締役	
統括責任者	
実行責任者	
事務局	
東日本地区統括責任者	西日本地区統括責任者
各拠点担当者	各拠点担当者
健康推進委員	
従業員	

### 禁煙キャンペーン

禁煙促進キャンペーンで禁煙チョコの配布を行いました。



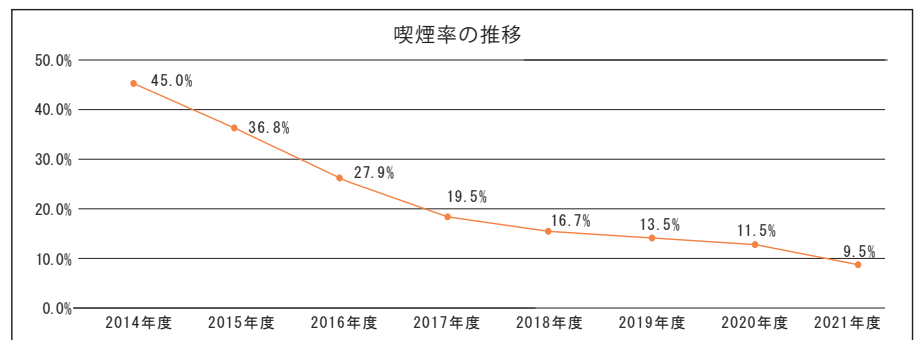
### 新型コロナウイルス対策

体温計や手洗い洗剤、手指消毒用アルコールの設置、執務エリア及び会議室にアクリルパネルの設置を行い、従業員の感染防止に努めました。



### 喫煙率の推移

「喫煙率の低下」には特に力を入れており、2014年には45%あった喫煙率が9.5%まで低下しました。



### クラブ活動

健康の保持・増進、文化・教養の啓発を目的とし社内クラブ活動に補助金を支給しており、活発なクラブ活動が行われています。



●野球部



●ランニングクラブ



●フットサル



●登山部

### その他の主な取り組み

- 健康キャンペーンの実施 (BMI・ウォーキング・禁煙)
- 健康関連費用全額補助 (人間ドック・乳がん検査・子宮がん検査 禁煙治療・インフルエンザ予防接種)
- 主婦検診、人間ドッグの勤務時間内受診を認める
- 主婦検診、人間ドッグの勤務時間内受診を認める
- 主婦検診、人間ドッグの勤務時間内受診を認める
- 喫煙者の新卒採用及び中途採用は行わない
- 契約スポーツ施設利用料会社補助

## 安全で安心な職場環境の実現（社員とともに）

従業員に対する最も基本的な責任として、安全で安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

### 基本的人権の尊重

あらゆる場面において個人の尊厳の確保に取り組むこと、人種・民族・国籍・宗教・性別・身体的特徴などを理由とした差別をいっさい行わないことを「シーレックス倫理綱領」に謳い、社内に周知および徹底をはかっております。特に、セクシャルハラスメントおよびパワーハラスメントの防止を含めた基本的人権の尊重については、管理職研修の実施や専用の相談窓口を設置するなど、問題の解決や防止に努めています。



● 法令遵守ブック

### 労働安全衛生の推進

労使による安全衛生委員会を定期開催し、安全教育や安全対策に取り組んでいます。特に、生産部門においては、「安全ヒヤリハット」や「危険作業のリスクアセスメント」を実施し、職場内の安全意識の向上による労働災害の撲滅を目指しています。

	労働災害件数	休業災害
2018年	7	2
2019年	4	1
2020年	2	0
2021年	1	0

### 健康管理・健康増進

疾病の予防と早期発見、健康の保持増進を目的に定期健康診断を実施しております。また、生活習慣に改善が必要な従業員に対し、産業医や管理栄養士による健康指導もおこなっております。健康志向が高まる中、特に喫煙はさまざまな疾病の発症原因となり、本人はもとより周りの人たちの健康にも悪影響を与えます。当社では、従業員の喫煙率を下げるため目標管理制度に禁煙加点を取り入れ、生活習慣の改善を進めています。

### AED（自動対外式除細動器）

助かる命を助けるために」をスローガンに定期的に普通救命講習会を開催しております。“いざ”という時に備え、2007年に導入したAED（自動対外式除細動器）の取り扱いについても出来るだけ多くの人が取扱える講習を受けています。



### 災害時の危機管理（防災訓練）

地震などの自然災害や火災などに備え、定期的に避難訓練や消防訓練を実施しています。

東日本大震災を契機に、危機管理に対する考え方や基準を見直し、災害時の危機管理体制の充実をはかっております。



### 安否確認システムの操作訓練

当社では災害時の安否確認を迅速に行うため、セコムの安否確認システムを導入しております。システムになれるために操作訓練を実施しました。21時間後の応答率は97%を維持しております。

安否確認サービス  
<https://www0.e-kakushin.com>

戻る 安否報告 次へ

安否テスト

本人の安否(必須)

安全

軽傷

重傷

出社可否(必須)

不可

概ね1時間以内

概ね3時間以内

出社不可

## 社会・地域社会貢献活動（地域とともに）

私たちは、良き企業市民として、地域の皆さまと良好な関係を築き、地域社会との共生を図っていくことが重要な活動と捉えています。地域に根ざした企業を目指し、各地の事業所でさまざまな社会貢献活動をおこなっております。

### ボランティア活動

広島営業所では2007年から“ハイプロワーズ広島”という電動椅子サッカーチームの活動のお手伝いをしています。選手は、脳性マヒや脊椎損傷、筋ジストロフィーなどの重度の障がいを抱えていて、通常の車椅子の操作が出来ないため、全員電動タイプにのり、手だけでなくアゴや足の指先などで車椅子を操作します。

### 献血活動

シーレックスでは毎年、献血活動に参加しています。



### 工場見学

シーレックスは、地元に着目した企業を目指して、地域とのコミュニケーションを大切にしています。工場では、地域の皆様により親しんでいただけるよう高校生の工場見学など、積極的に取り組んでいます。



### 使用済み切手／テレホンカードの回収

名古屋営業所では、使用済みの切手やプリペイドカードを集めています。これらをボランティア団体に送り、アジア・アフリカの植林活動や途上国の子どもたちの支援活動に役立ててもらっています。

